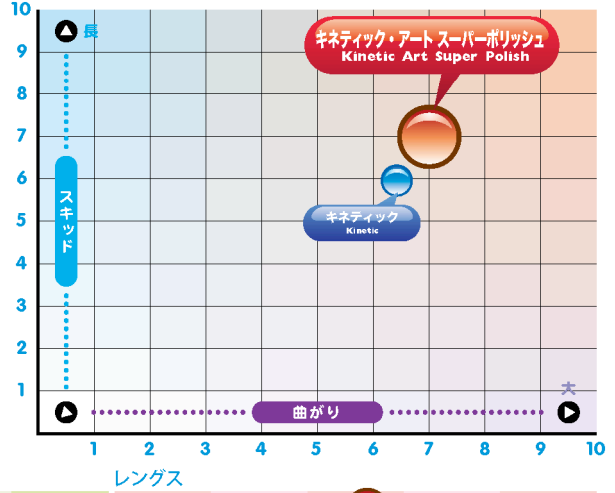
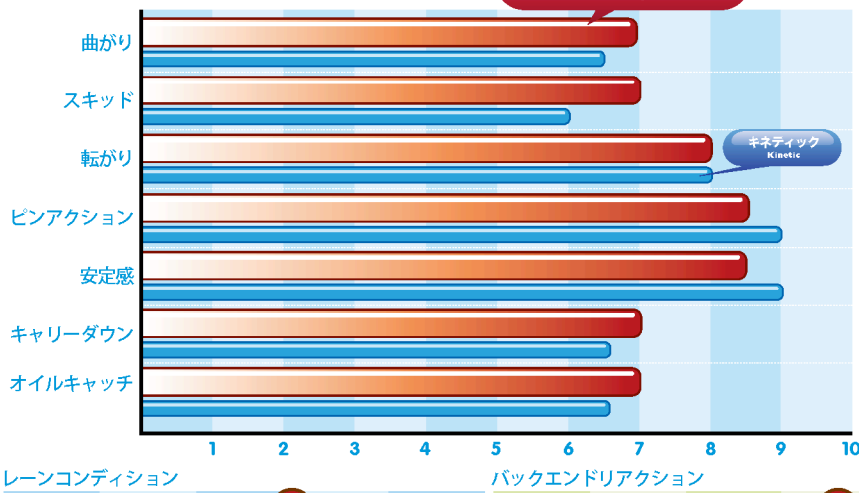
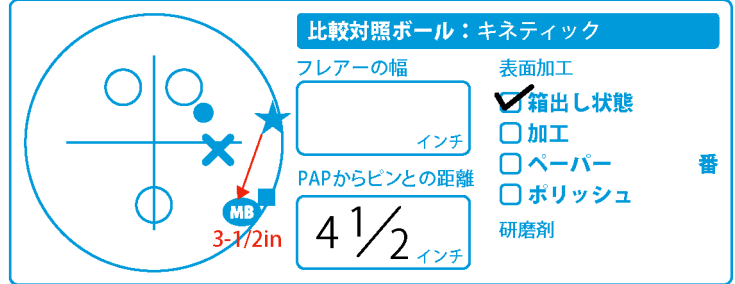
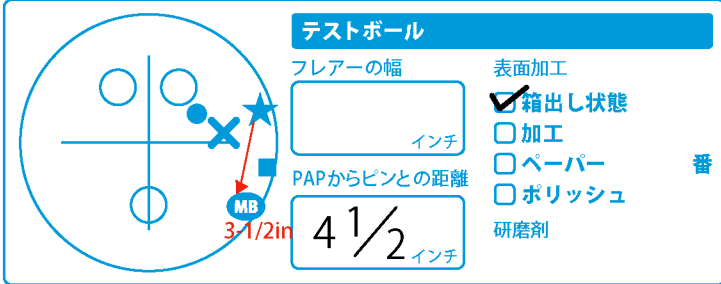


ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 キネティック・アート スーパーポリッシュ	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.450	△RG 0.045	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール



ボールの評価

初代キネティックをモチーフにカバーストックを強化されて作られたキネティック・アート。初代キネティックのコントロール性能を受け継ぎ、緩やかに弧を描きながら柔らかく切れるリアクションは、カバーストックの強化と同時にオイルに対する強さも導き出しました。しかし私達ABSテクニカルチームの市場調査では使用した多くの人々のキネティックに求めたものは”クリーンな走り”と柔らかく切れる”まさに初代キネティックのリアクション性能であり、我々が導き出したキネティック・アート本質の曲がりではなかったのです。

今回ABSはその多くのニーズに答える為に、トラック社と再度緊急ミーティングを行い、業界初である#8000”Super Polish”に答えを導き出しました。

カバーストックはキネティック・アートそのまま#8000までキメ細かい表面加工にすることで、スキッドレベルは初代キネティックを上回り、ドライゾーンでの反応はカバーストックを強化させたキャッチ力を生み出しています。

投球したイメージは、スキッドレベルは初代キネティックより先までいく印象があるのですが、ドライゾーンでの反応の良さが鋭い為、全体的な曲がり幅は初代キネティックと同等に感じました。スキッドレベルが強化されて先までいってもそこから戻ってくる曲がり幅を得られるという事は、曲がり始める動力が遅れて出る傾向であると同時にバックエンドリアクションの鋭さを物語っています。初代キネティックを彷彿させるリアクションは”アート”(芸術)の第2段階に差し掛かりました。

特記事項

業界初#8000 Super Polishのキメ細かい表面加工は走りを重視し、初代キネティックを彷彿させるリアクションを感じさせてくれます。